



# KOHKU SHUHAI SERVICE PROFILE



## 本社

〒275-0001 千葉県習志野市東習志野 1-6-17  
TEL: 047-477-3711(代表) / FAX: 047-477-3714  
URL: <http://www.shuhai.co.jp> / E-mail: [kss-soumu@shuhai.co.jp](mailto:kss-soumu@shuhai.co.jp)

## 生鮮営業本部

成田支店  
〒289-1601 千葉県山武郡芝山町香山新田字矢志ヶ谷 50  
TEL: 0479-78-1596 / FAX: 0479-78-1597 / [narita@shuhai.co.jp](mailto:narita@shuhai.co.jp)

大阪支店  
〒549-0021 大阪府泉南市泉州空港南一番地 生鮮上屋  
TEL: 072-456-5781 / FAX: 072-456-5780 / [osaka@shuhai.co.jp](mailto:osaka@shuhai.co.jp)

伊丹空港ロジスティクスセンター  
〒560-0036 大阪府豊中市蛸池西町 3-400 大阪国際空港(南部貨物地区)内

中部空港営業所  
〒479-0881 愛知県常滑市セントレア 3-13-4  
TEL: 0569-38-8071 / FAX: 0569-38-8070 / [centrair@shuhai.co.jp](mailto:centrair@shuhai.co.jp)

福岡営業所  
〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田 1-8-28  
TEL: 092-287-9150 / FAX: 092-287-9151 / [fukuoka@shuhai.co.jp](mailto:fukuoka@shuhai.co.jp)

## 引越営業本部

東京支店(引越専門 習志野センター)  
〒275-0023 千葉県習志野市芝園 2-1-16  
TEL: 047-455-2611 / FAX: 047-453-2019 / [tokyo@shuhai.co.jp](mailto:tokyo@shuhai.co.jp)

小牧営業所(引越専門 春日井小牧センター)  
〒485-0075 愛知県小牧市三ツ淵 374-1  
TEL: 0568-72-2660 / FAX: 0568-72-2755 / [komaki@shuhai.co.jp](mailto:komaki@shuhai.co.jp)

浪速営業所(引越専門 大阪浪速センター)  
〒560-0036 大阪府豊中市蛸池西町 3-400 大阪国際空港(南部貨物地区)内  
TEL: 06-6398-7851 / FAX: 06-6857-7100 / [naniwa@shuhai.co.jp](mailto:naniwa@shuhai.co.jp)

幕張ロジスティクスセンター  
〒275-0023 千葉県習志野市芝園 2-1-16  
TEL: 047-455-2600 / FAX: 047-455-2601 / [makuhari.lc@shuhai.co.jp](mailto:makuhari.lc@shuhai.co.jp)

## ロジスティクス営業本部

成田ロジスティクス支店  
〒289-1608 千葉県山武郡芝山町岩山 148-15 GLプロパティーズ成田 1 階  
TEL: 0479-78-1031 / FAX: 0479-78-1030 / [nlc-cs@shuhai.co.jp](mailto:nlc-cs@shuhai.co.jp)

多摩ロジスティクスセンター  
〒186-0012 東京都国立市泉 2-10-16  
TEL: 042-571-1811 / FAX: 042-575-2011 / [tama.lc@shuhai.co.jp](mailto:tama.lc@shuhai.co.jp)



お客さまからお客さまへ。商品の特性、ライフサイクルを熟知し、理想的なサプライチェーンを提供する。



マグロ、サーモン、パプリカ、マツタケ、イチゴ、アメリカンチェリー... 食卓を飾る食料品。  
 キク、バラ、カーネーション... 人々の心を潤わす切り花。  
 パソコン、デジタルカメラ、ポータブルMP3プレーヤー... 時代を象徴するエレクトロニクス製品。  
 普段の生活の中で食べた、何気なく使っている身の回りのものは、流通があってこそ初めて手に入れることができます。  
 国内から、海外から、新鮮なものは新鮮なままで、壊れやすいものは傷つけることなく...  
 私たち航空集配サービスは、人々、物、そして社会とのあらゆる接点の中で、  
 必要な物を決められた時間内に間違いなく移動させる輸送システム、  
 そして荷主のサプライチェーンをサポートするロジスティクスのプロ集団です。  
 『社員と共に発展し、お客様と共に繁栄して、社会に貢献します』  
 この経営理念の下に、社員一丸となって物流の一翼を担っていきます。



# 物流拠点 生鮮貨物・ドライカーゴ取り扱いの心臓部となるサービス生産基地

日本初のエアカーゴ輸送専門会社として約40年前に誕生して以来、そのリーディングカンパニーとして、右肩上がりに伸びる個々の品目の性質を知り尽くした上で万全な取り扱いを完遂するため、物流システムのイノベーションに絶えず取り組んできた各地の貨物ターミナルは動脈と動脈をつなぐ心臓なのかもしれません。各ターミナルは機能別に特化され、必要な装備が施され、輸出入航空貨物の迅速な集荷・配送に貢献してきました。それは単にスピードを上げてトラックを走らせることではありません。からの1つの結果に過ぎません。航空機とお客さまの間を取り持つトラック輸送が動脈であれば、並行して私たちが整備してきていますが、こうした私たちのターミナルはお客さまに手づくりのサービスを提供するサービス生産基地でもあるのです。

## 成田支店

成田空港に到着する生鮮貨物の約80%がこのターミナルを経由して全国の卸売市場や量販店などに届けられます。低温荷さばき場やさまざまな貨物に最適な保管温度で応える冷蔵庫などは業界随一の規模です。



《主要設備》

+19 クール室	3,300㎡
-5 冷蔵庫	1基 230㎡
+1 ~ +8 冷蔵庫	6基 890㎡
製氷工場	製氷能力40t / 日
オゾン水生成装置	1基

## 成田ロジスティクス支店

成田空港近接地で輸出貨物の受け入れ、輸出入貨物の保税関連業務、直搬貨物の通関前業務などを行っています。ULD貨物組み付け・解体業務のほか、検量・検尺・ラベリング・梱包・検品・保管・在庫管理などの幅広いサービスを提供しています。



《主要設備》

倉庫(輸出入保税蔵置場)	5,654㎡
+5 冷蔵庫(保税蔵置場内)	80㎡
ULDワークステーション	1基
10tフォークリフト	1台
爆発物探知装置	1台

## 大阪支店

関西国際空港内にある大阪支店は、日本の空港内では最大級の低温施設と冷蔵庫を運営しています。コンピューター制御によるきめ細かな温度設定で、生鮮貨物から精密機械などのドライカーゴまで、円滑に取り扱います。



《主要設備》

+15 ~ +20 クール室	3,200㎡
-5 冷蔵庫	112㎡
+1 冷蔵庫	127㎡
+5 冷蔵庫	84㎡
保税蔵置場許可面積	5,156㎡
製氷機	製氷能力12t / 日
電解水生成装置(弱酸性・強酸性)	1基

## 伊丹空港ロジスティクスセンター

伊丹空港内で唯一、冷蔵庫・空調室を備えた温度管理貨物施設です。産地より到着した生鮮貨物を、全国の市場や量販店に配送しています。中国池田ICまで5分、名神豊中ICまで10分というロケーションを生かして、一般貨物や海上貨物の中継地点としても対応しています。



《主要設備》

倉庫	530㎡
+19 クール室	637㎡
+5 冷蔵庫	98㎡

## 多摩ロジスティクスセンター

中央自動車道の国立府中インターから10分のアクセスのよい場所に立地しています。成田ロジスティクス支店の衛星基地的な役割を持ち、東京都下、埼玉・神奈川の一部からなる三多摩地区の輸出航空貨物を集荷し、その通関前作業を行っています。そして、集荷日の翌朝には成田空港周辺の各保税倉庫へ貨物を搬入します。



《主要設備》

敷地	4,800㎡
倉庫	900㎡
雨天仕分け場	470㎡

## 幕張ロジスティクスセンター

東関東自動車道・湾岸習志野インターから至近、JR京葉線新習志野駅からも徒歩5分というアクセスに優れた物流拠点です。各種商業施設が集中する幕張新都心地区は成田国際空港と東京の中間地点にあり、便利なロケーションを生かして、さまざまな貨物の流通加工・ピッキング・梱包などのロジスティクス関連業務を行っています。



《主要設備》

倉庫	2,335㎡
----	--------

## 福岡営業所

福岡空港からわずか600mという最高のロケーションに位置する福岡営業所。+5、-5の冷蔵倉庫を完備すると共に、福岡地区で待望されていた低温倉庫が2009年5月より稼働。夏場でも外気温に影響されずに商品品質を維持し、各地へお届けします。



《主要設備》

常温倉庫	1,137㎡
+18 クール室	384㎡
-5 冷蔵庫	95㎡
+2 冷蔵庫	58㎡
+5 冷蔵庫	86㎡

## 中部空港営業所

中部国際空港島の中部臨空都市にあり、2005年2月のセントレア開港と同時に中部空港営業所は開業しました。施設は総合保税地域内にあり、装備する最新鋭施設でセントレアにおけるドライカーゴ(一般貨物)



# ロジスティクスサービス 長年の取り扱い経験を一般貨物でも生かす

一般貨物(ドライカーゴ)を航空便で輸出するためには、貨物の検量、検尺、ラベリング、梱包などの通関前(レディー・フォー・クリアランス)作業や保税蔵置場での通関処理などが必要となります。また、貨物によっては、ユニット・ロード・デバイス(ULD)と呼ばれる航空機搭載用機材に貨物を組み付ける作業も要請されます。私たち航空集配サービスは、日本最大の取扱量を誇る成田空港近接地に一般貨物の総合的なハンドリング基地、成田ロジスティクス支店を設置し、輸出貨物に対する各種業務、輸入貨物の保税・配送業務などを展開しています。もちろん、私たちが長年にわたり培ってきた貨物の集配業務を組み合わせた総合物流サービスも提供しています。



一般貨物ロジスティクスサービスの中核的施設は成田ロジスティクス支店です。臨空貨物施設とも言えるGLプロパティーズ成田内にあります。医薬品の低温保管などに威力を発揮する冷蔵庫、重量貨物のハンドリングに対応する10トンフォークリフト、各国セキュリティ規則をカバーする爆発物探知装置などを持っています。

関東各地の工場で生産された輸出貨物は、東京・国立市にある多摩ロジスティクスセンターを経由して成田ロジスティクス支店に集められ、レディー・フォー・クリアランス業務などが行われます。多摩ロジスティクスセンターで処理された貨物は、成田ロジスティクス支店に入るものもあれば、空港周辺部にあるフォワーダー貨物施設や成田空港内の航空会社搭載上屋に搬入されるものもあります。

**保** 保税蔵置場として許可されている成田ロジスティクス支店では、保税蔵置場内で貨物の輸出通関も可能。各航空便の出発時刻に合わせた空港内航空会社上屋への貨物搬入サービスにも定評があります。

デリケートな精密機械や美術品の輸送に適したエアサスペンション車も配備、成田空港と全国各地を重厚なネットワークで結んでいます。

**ま** た、荷主の3PL(サード・パーティー・ロジスティクス)やSCM(サプライチェーン・マネジメント)に対応した製品や部品の保管・在庫管理業務なども実施しています。

こうしたドライカーゴの取り扱いにおいても、貨物にダメージを与えないきめ細やかなハンドリングを基本にしています。



成田ロジスティクス支店ではスタッフが一刻を争い動き回ります



爆発物探知装置を事務所に設置し、輸出貨物のセキュリティにも万全に対応しています



上屋搬入された貨物は熟練スタッフがフォークリフトで安全・迅速に仕付けます

# 生鮮貨物サービス どんな生鮮貨物でも的確に対応できる専門集団

国内トップクラスの実績と取り扱い経験を誇る生鮮貨物取り扱いサービス。鮮魚、野菜、果物、そして切り花。いずれも鮮度保持と繊細な対応が要求される商材です。航空集配サービスは、お客さまにご満足いただけるきめ細やかな取り扱いとそれをサポートする万全な施設展開を実行しているからこそ、リーディングカンパニーとしての地位を維持できるのです。



**私** たちが取り扱う生鮮貨物には、マグロ、サーモンのような鮮魚から、パプリカ、アスパラガスなどの野菜、イチゴ、ラズベリーなどの果物、菊や蘭などの切り花に至るまで、幅広い種類に及びます。私たちの生鮮貨物取り扱いサービスは、個々の生鮮貨物の性質を熟知したエキスパート集団が行います。スピーディーに仕分けし、鮮度を保持しながら全国各地の卸売市場や量販店にジャストインタイムで配送するのが基本です。また、そうした輸入生鮮貨物のゲートウエーとなる成田、関西、中部の各国際空港には、大型冷蔵庫などを導入した自社ファシリティを設置しており、例えば気温が摂氏30度を超える真夏であろうとも、生鮮貨物の品質を落とさずに各地に届ける体制を完備しています。

**食** 料品の多くを輸入に頼っているわが国としては当然のことですが、成田空港には毎日、世界各地から大量の生鮮魚介類、野菜、果物などが到着します。あまりに数多くの魚介類が水揚げされるという意味で成田空港は“成田漁港”とも呼ばれています。しかし、食料品は鮮度が命。季節に

かかわらず新鮮なものを全国各地へ配送していかねばなりません。そこで、成田空港に到着する生鮮貨物の8割以上を取り扱う航空集配サービスの出番が到来します。

私たちは、成田空港の隣に低温荷さばきエリア、冷蔵庫、製氷機、マイナスイオン発生器などを完備した成田支店を展開しています。そして、全国の卸売市場で早朝行われる競りの時刻にピタリと間に合わせ、量販店にも正確にお届けするシステムを約40年間にわたる経験の中からつくり上げました。

**私** たち航空集配サービスが担当する生鮮貨物の荷さばき、配送業務は、日本の空港に到着してから各地の配送先へ届けるまでの国内区間となります。ですが、もっと大きなとらえ方をすると、海外の産地から全国各地の配送先へ届ける国際輸送の一部を私たちが具体的に受け持っているとも言えます。そうした意味で私たちは、生鮮貨物の国際輸送を完結させるために、どんな新顔魚介類、新顔野菜類でも的確に対応できるプロ集団であり、またそうでなくてはならないのです。



海外から到着した切り花を1つ1つ丁寧に箱詰めします



生鮮施設では毎日、マグロの検品作業が行われます



バキュームリフトを使えば重量貨物の移動は安全・スピーディー

# 引越サービス 法人営業に強み、コア事業に成長

航空集配サービスは、信頼と実績で全国に展開するハトのマークの引越専門協同組合(ハト専)に加盟し、迅速そして丁寧な構成され、約210の加盟会社、430拠点におよぶ全国ネットワーク(全人口の約97%をカバー)を有しています。現在は引越および浪速営業所(大阪浪速センター)を配置し、関東、中部、関西地区以外の引越依頼はハト専の全国ネットワークを利用す

サービスをモットーに、同協同組合内でトップの実績を誇っています。ハト専は全国18の引越専門組合で営業本部傘下の基地として東京支店(習志野センター)小牧営業所(春日井小牧センター)など、300社を超える会社と取り引き関係があります。



**私** たちが展開する引越サービスの特長は、法人営業専属のスタッフを東京、大阪、名古屋地区に総勢9名配置するなど、法人向け引越サービスに焦点を当てていることです。

企業の人事異動に伴って発生する引越業務を一括受注し、ご依頼からお見積もり、各種引越サービスの実施から精算処理まで、一貫したサービスとして提供することにより、取引企業の業務効率化とトータルコストダウンに大きく貢献しています。

また、きめ細かいサービス提供を実現するため、営業専属スタッフにはその業務をバックアップする営業アシスタント制度を確立しています。たとえば東京支店では経験豊富な営業アシスタント5名体制を組んでおり、営業担当不在時にも的確な対応を取ることができます。

**個** 人宅の引越に限らず、事務所の移転業務も得意としています。オフィスの引越が成功する秘けつは、スムーズな段取りとスケジュール管

理にあります。移転先の選定・契約から、ビル管理会社や各業者との調整、移転スケジュールの作成、什器・備品の買い取り、フロアのレイアウトやOA機器の配線などさまざまな手続きが必要となりますが、私たちのこれまでの経験と実績に基づく独自のオペレーションマニュアルを準備、オフィス移転のプロによる効率的な引越を実現します。

また、多種多様な引越ニーズに応えるため、独自開発した照明ボックス、液晶テレビ用ボックス、OAボックスなどのカスタマイズ商品も用意しています。

**航** 空集配サービスが引越事業に着手したのは1981年。今では引越業務用大型トラック41台を保有し、全社収入における約4分の1を売り上げるコア事業の1つに成長しました。引越事業は、多難な経済情勢下で経営の多角化、安定化を図る上でも大きな役割を果たしています。



企業へも個人宅へも営業マンが直接出向き、お見積をします



OA機器の移動もプロフェッショナルが万全に行います



各種梱包資材を取りそろえ、多種多様なニーズにお応えします



## “物流”ができること、“物流”にできること 事業の多様化でマーケットを拡大する それが『はたらく人のしあわせ満点の会社になる』を 実現する

1970年創業の航空集配サービスは、エアカーゴ専門輸送としての“物流”事業を通じて業容を拡大し、成田、関西、中部、福岡という主要な国際空港事業所などを含めて全国に12の拠点を構え、そのネットワークの強みを生かした事業を展開しています。

拠点における倉庫および荷さばき場の温度管理システムなど最新施設設備への投資、さらに特殊輸送にも応え得る専門車両の開発など、顧客ニーズに対応した事業進化を続けていきます。

また、事業を立ち上げてから10年ほどの保税蔵置場など、従来のビジネスモデルから派生する事業や周辺事業なども新規ビジネスとして位置付け、積極的に構築していくことによって社会に貢献していきたいと考えています。

当社は2007年、10年後を見定めた長期プラン『夢計画』を策定しました。『はたらく人のしあわせ満点の会社になる』がその核を成すスローガンです。現在はそれを実現すべく、中期経営計画が進行中です。当社の基幹を構成する3営業本部(生鮮、ロジスティクス、引越)の事業を継続伸長させ、よりきめ細やかにメニューを多様化させることでマーケットを拡大していきます。

一方で、当社にとっての最大の経営資源は、物事に柔軟に対応していけるたくましい人材であると考えます。『夢計画』を実現させる最大の源泉は、はたらく人の向上心だと信じて、幅広い教育実践を行います。身につけた技量、知識、経験を生かす場が自らの職場であってほしいと思います。ですから、当社では、やりたいという意欲のある人に仕事を任せるのが一番よい成果が挙げられると考えて、若い人も積極的に登用しています。

『はたらく人のしあわせ満点の会社になる』を当社の目標に掲げ、従業員が意欲的に働け、顧客の要望に的確に答えることができ、そして幅広く社会に貢献していくことを目指します。

“物流”ができること、“物流”にできること。

航空集配サービスは、それをずっと追求し続けていきます。

航空集配サービス株式会社  
代表取締役 社長

堀越 大吉郎

## CORPORATE PROFILE

創 業：1970年6月1日  
設 立：1973年8月22日  
資 本 金：9,880万円  
事 業 内 容：一般貨物自動車運送事業  
自動車運送取扱事業  
輸出入保税業務  
グループ会社：KSプレミアムスタッフ株式会社(100%子会社)

1970年 6月 東京都大田区大森東に設立  
1974年 5月 千葉県習志野市に本社移転  
1978年 5月 新東京国際空港(成田)へ進出  
1979年 9月 大阪国際空港(伊丹)へ進出(1994年9月まで)

1981年 2月 首都圏で引越輸送の取り扱いを開始(全国引越専門協同組合に加盟)  
1982年 1月 東京エアカーゴ・シティ・ターミナルへ進出(2001年11月まで)  
1987年10月 名古屋空港へ進出(小牧)(2005年2月まで)  
1988年 4月 愛知県で引越輸送の取り扱いを開始  
1989年 3月 成田空港外に成田支店ターミナルを開設(生鮮貨物)  
1991年 3月 大阪府で引越輸送の取り扱いを開始  
1991年12月 福岡国際空港(板付)へ進出  
1993年 9月 東京都国立市に航空貨物の集配・取り扱い拠点を開設  
1994年 9月 関西国際空港へ進出  
1999年 4月 成田空港外にドライカーゴ向け保税施設を設置  
2005年 2月 中部国際空港総合保税地域内へ進出  
2005年 6月 関西国際空港貨物地区内に専用の保税対応低温施設を開設  
2010年10月 伊丹空港ロジスティクスセンターを開設

## PRESIDENT'S PROFILE DAIKICHIRO HORIKOSHI

1968年 東京都生まれ  
1998年 航空集配サービス入社  
2000年 東京支店副支店長  
2001年 東京支店長  
2002年 企画部長  
2004年 取締役引越営業本部長兼東京支店長  
2006年 取締役管理本部長  
2008年 代表取締役社長  
現在に至る

# 私たちの夢計画 夢は私たち自身のパワーで実現していきましょう



## 夢計画

2017年9月8日までに  
はたらく人のしあわせ満点の  
会社になる。

加藤 最初に『夢計画』を見たときには、全部がなかったらすごいなあと思いましたね。10年後は想像できませんが、「すべてかなえる」くらいの気持ちで取り組んでいきたいです。入社して間もない私でも、自分で会社が変わっていくんだと感じながら、仕事を通じて実際に体験できるのだから素晴らしいですよ。

佐久間 私は『夢計画』づくりの合宿に参加しました。全従業員から事前のアンケートで意見を出し合っ、それを基に上司や役員、社長も加わって決めたのだから、みんなで目標に向かってがんばっていけると思います。この『夢計画』は10年後の会社の姿ということになっていますが、私は10年後がゴールだとは思っていません。さらにその先も見据えて、だから今頑張っていること、そんな気持ちでいます。

小川 私は『夢計画』を最初にざっと読んだときは、絶対無理だなと思いました。売上目標にしても、ちょっと背伸びすれば届くようなレベルじゃないんだから。でも、1年が過ぎて、ちょっとずつ形になってきているのを見ると、こうやって会社全体が成長していくのかなと思って楽しみになります。自分の一言でこの会社を変えられると思ったら、やる気が出てきますよね。

児玉 大きい目標を高く掲げるのはいいことですよね。ハードルは高ければ高いほど、達成したときの喜びも大きいですし。

村田 最近は、出産休暇・育児休暇後に復帰する先輩も増えてきたけれど、女性にとっても男性にとっても働きやすい環境づくりを進めていけば、働く人のモチベーションアップにもつながるし、それによって業績もアップするでしょうね。会社と働く人の両方にとってメリットとなります。

山口 『夢計画』は文字通り夢なんであって、でも実現させたいという夢でしょう。初めから無理だなんて思っているのは、何も進まない。1人1人がどれだけまっすぐに『夢計画』と向き合っていく意識の問題だと思うんですよ。みんなで頑張ろうという意識になれば、新しい発想が出てきて新規ビジネスが生まれるかもしれない。

児玉 新規事業を立ち上げるにしても、まずは現在の3事業の競争力を高めて、収益力を強くしていくことが大事だと思います。目標達成のために会社が変わっていくのは、その次のステップかもしれない。

佐久間 現場作業の中でも改善すべき点は積極的に提案していきたいと考えています。例えば、1つの作業にいくつもの課がかかっているため、費用面だけを見ても自分の部署しか分からないのでは、全体を管理できません。そこで、シートを一覧表化すると情報の

共有が図られて、売上とコストの整合性が明瞭になるでしょう。日々の提案も『夢計画』を達成する大事な役目だと思いますね。それを上司が認めてくれて、すぐ「やっごらん」と言ってくれるところはやりがいがあります。

小川 業務の基本をマニュアル化するのは、情報を共有することでもあり、業務の質を高めることにもなるんじゃないかな。『夢計画』は航空集配サービスにかかわるすべての人が幸せになるとというのが達成すべきテーマですから、これは、従業員だけの問題じゃないですよ。

村田 仕事にはメリハリも必要で、休日の気分転換も必要でしょう。私は会社の有志の人たちとフットサルをやっているけれど、楽しいですよ。野球チームは2つあって、成田地区のチームはトラック健保の野球大会に出て優勝しているでしょ。運動してリフレッシュすることでいいひらめきが出たりすることもありますよね。



管理本部営業開発課  
山口裕之  
2004年入社・29歳



引越営業本部  
東京支店営業課  
児玉朋子  
2003年入社・29歳



生鮮営業本部  
成田支店車両課  
小川 巧  
2006年入社・24歳



ロジスティクス営業本部  
営業推進課  
村田明子  
2004年入社・28歳



管理本部総務人事課  
加藤 充  
2007年入社・26歳



管理本部経理財務課  
佐久間康子  
2004年入社・28歳